

ジョーン・フォンテイン

Joan Fontaine

生年月日 1917/10/22

出身地 日本／東京・虎ノ門

没年 2013/12/15

関連人物 ウィリアム・ドーリア（元夫）
オリヴィア・デ・ハヴィランド（姉）
コリアー・ヤング（元夫）
ブライアン・エイハーン（元夫）

【バイオグラフィ】

■本名はJoan de Beauvoir de Havilland。父は東京帝国大学（現、東大）で教鞭を取っていた教授。出生地は現在のホテル・オークラの新館周辺。自宅のあった所は今、スウェーデン大使館となっている。姉はオリヴィア・デ・ハヴィランド。小さいころは体が弱く、医者のお勧めでサラトガに移住。26年両親が離婚。母はジョージ・フォンテインという男性と再婚する。32年父の元へ旅立ちアメリカン・スクールと聖心女学院に通いながら3年を東京で過ごす。帰国後友人の誘いをきっかけに舞台に出演。女優を志すようになりMGMと契約。35年の「男子牽制」で映画デビュー（本作のみジョージ・バーフィールド名義）。その後ジョーン・フォンテインを名乗って舞台に戻り、37年RKO作品「偽装の女」に出演。姉との確執は有名で、「風と共に去りぬ」のメラニー役を望んだが姉にその役を取られ、失意の中自殺まで考えたこともあったが、40年の「レベッカ」ではセルズニックに自ら売りこんで主演を得、アカデミーにノミネート。翌年には「断崖」で主演賞を受賞した。39年ブライアン・エイハーンと結婚後、46年プロデューサーのウィリアム・ドーリア、52年同じくプロデューサーのコリアー・ヤングなど、4度の離婚歴がある。2013年12月、米カリフォルニア州カーメルの自宅で老衰のため死去した。享年96歳。

【フィルモグラフィ】

影なき裁き（1966）	出演
夜は帰って来ない（1961）	出演：ベイビー・ウォーレン
地球の危機（1961）	出演：スーザン・ヒラー博士
ある微笑（1958）	出演
日のあたる島（1957）	出演
条理ある疑いの彼方に（1956）	出演：スーザン・スペンサー
愛のセレナーデ（1956）	出演
豪傑カサノヴァ（1954）	出演：フランチェスカ・ブルーニ
デカメロン夜話（1953）	出演
熱砂の大脱走（1953）	出演：スーザン・レイ
二重結婚者（1953）	出演
黒騎士（1952）	出演
生きるためのもの（1951）	出演
Darling, How Could You!（原題）（1951）	出演
旅愁（1950）	出演：マリアンヌ（マリナ）・スチュアート
生まれながらの悪女（1950）	出演
暴れ者（1948）	出演

忘れじの面影 (1948)	出演
皇帝円舞曲 (1948)	出演 :ヨハンナ・アウグスタ・フランツィスカ
不時着結婚 (1948)	出演
アイヴィー (1947)	出演
小さな愛の日 (1946)	出演
失恋四人男 (1945)	出演
情炎の海 (1944)	出演
ジェーン・エア (1943)	出演 :ジェーン・エア
永遠の処女 (1943)	出演
純愛の誓い (1942)	出演
断崖 (1941)	出演 :リナ・マクレイドロウ・アイガース
レベッカ (1940)	出演 :マリアン
ガンガ・ディン (1939)	出演
女性たち (1939)	出演
大空に賭ける (1938)	出演 :メグ・ローレンス
踊る騎士 (ナイト) (1937)	出演
偽装の女 (1937)	出演
男子牽制 (1935)	出演